



2026年3月期 第2四半期決算説明会



SUZUKI

Be Your Side



2025年11月6日 スズキ株式会社

2026年3月期 第2四半期決算

- ・売上収益は2兆8,642億円となり、前年並み
- ・営業利益は2,765億円となり、為替の影響や原材料価格の上昇により5期ぶりの減益
- ・国内四輪事業、二輪事業、及びマリン事業の売れ行きは堅調

2026年3月期 通期予想

- ・インドではGST（物品・サービス税）改定による小型車を中心とした需要回復に期待
- ・インド市場環境変化や為替の円安効果が見込まれるものの、半導体供給制約の問題により通期業績予想を据え置く
- ・中期経営計画の実現に向けた成長投資を継続し、収益基盤の強化に努める

配当

- ・中間配当 22円
- ・年間配当予想 45円 DOE3.0% （前回予想から据え置き）

サマリー | 中期経営計画の実現に向けた取り組み

2025年2月20日	新中期経営計画（2025～2030年度）「By Your Side」を発表
2025年9月9日	10年先を見据えた技術戦略2025を発表
2025年9月30日	DX戦略を発表

By Your Side



目次

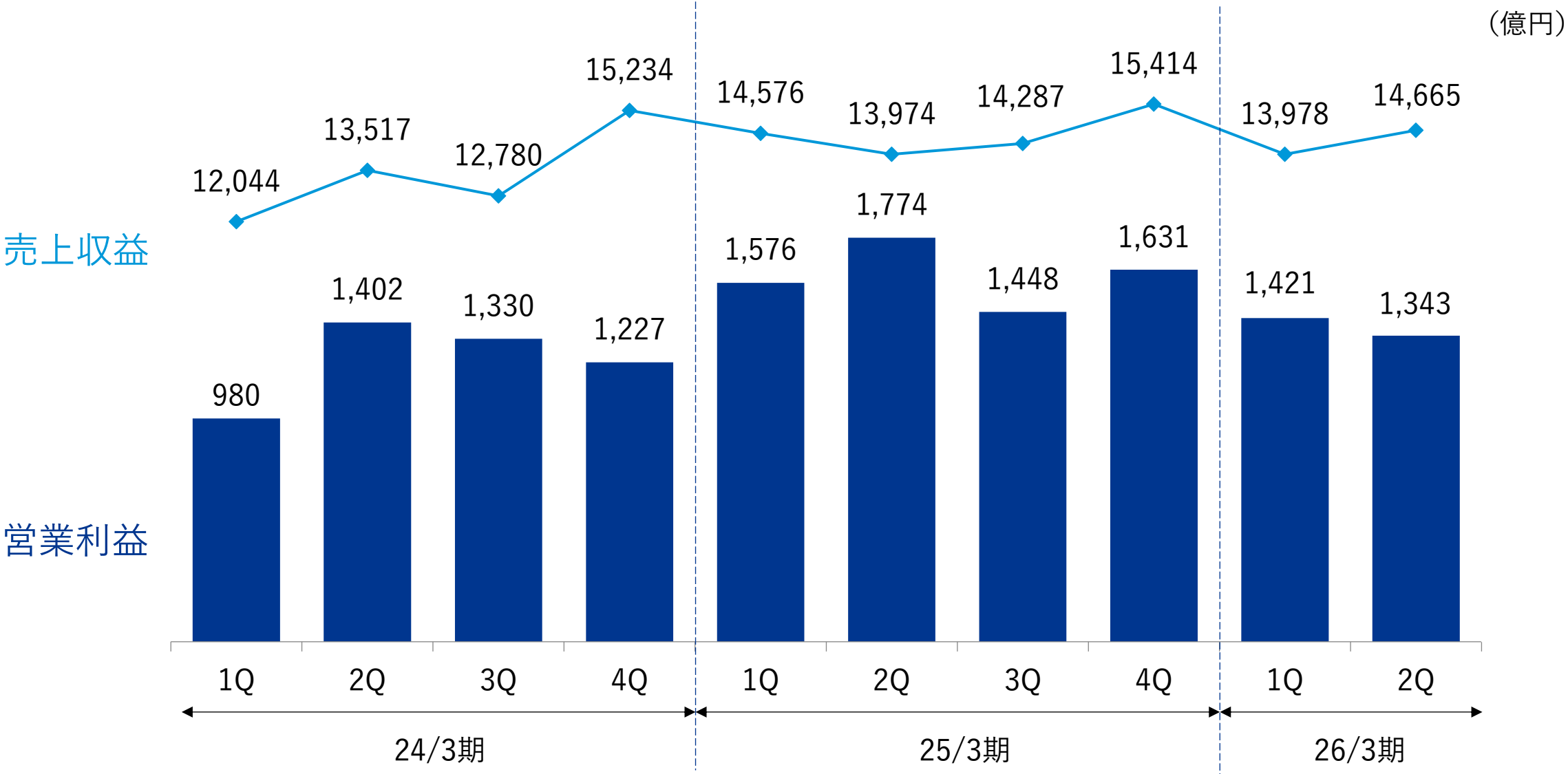
サマリー	2
2026年3月期 第2四半期決算	5 ～15
総括	5
四半期毎の業績	6
営業利益増減要因	7
事業別業績、営業利益増減要因	8
四輪・二輪台数実績	9～15
通期業績予想	16
補足資料	17～23

2026年3月期 第2四半期決算 | 総括

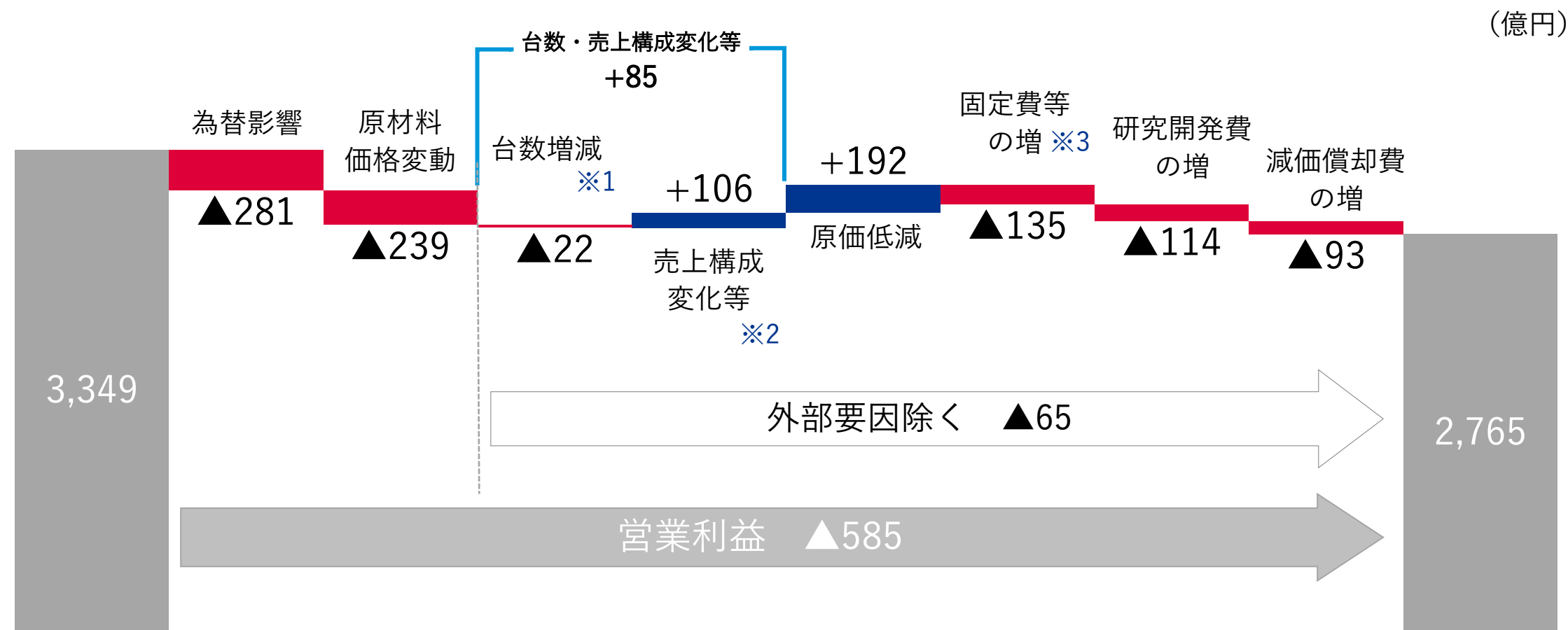
(億円)		当第2四半期 ('25/4-9)	前年同期 ('24/4-9)	増	減	補足
					増減率	
連結 業績	売上収益	28,642	28,550	+ 92	+ 0.3%	5期連続増収
	営業利益 (利益率)	2,765 (9.7%)	3,349 (11.7%)	▲585	▲17.5%	5期ぶり減益
	税引前利益 (利益率)	3,322 (11.6%)	3,765 (13.2%)	▲443	▲11.8%	5期ぶり減益
	中間利益※ (利益率)	1,928 (6.7%)	2,175 (7.6%)	▲247	▲11.3%	5期ぶり減益
為替 レート	米ドル	146円	153円	▲7円	▲4.4%	
	ユーロ	168円	166円	+ 2円	+ 1.2%	
	インドルピー	1.70円	1.84円	▲0.14円	▲7.6%	
世界 販売	四輪車	1,523千台	1,566千台	▲44千台	▲2.8%	インド、欧州等で減少
	二輪車	1,110千台	1,022千台	+ 88千台	+ 8.6%	インド、中南米等で増加

※ 中間利益は親会社の所有者に帰属する中間利益

2026年3月期 第2四半期決算 | 四半期毎の業績



2026年3月期 第2四半期決算 | 営業利益増減要因



前年同期
'24/4-9

※1 台数増減影響 主な内訳
・ 当社単独 ▲121億円
・ マルチスズキ +58億円

※2 売上構成変化等 主な内訳
・ マルチスズキ +129億円
・ 当社単独 ▲79億円

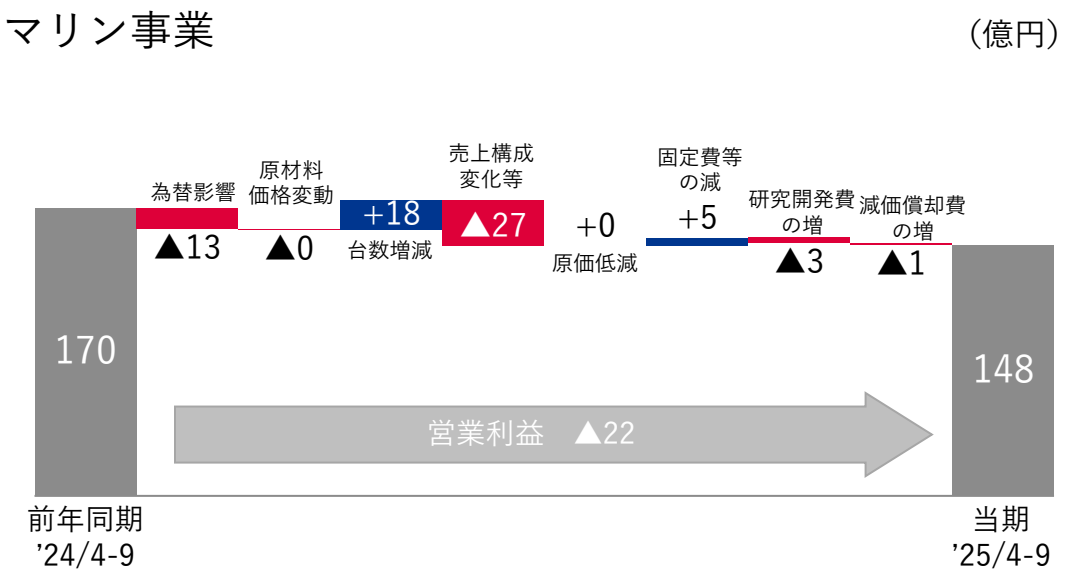
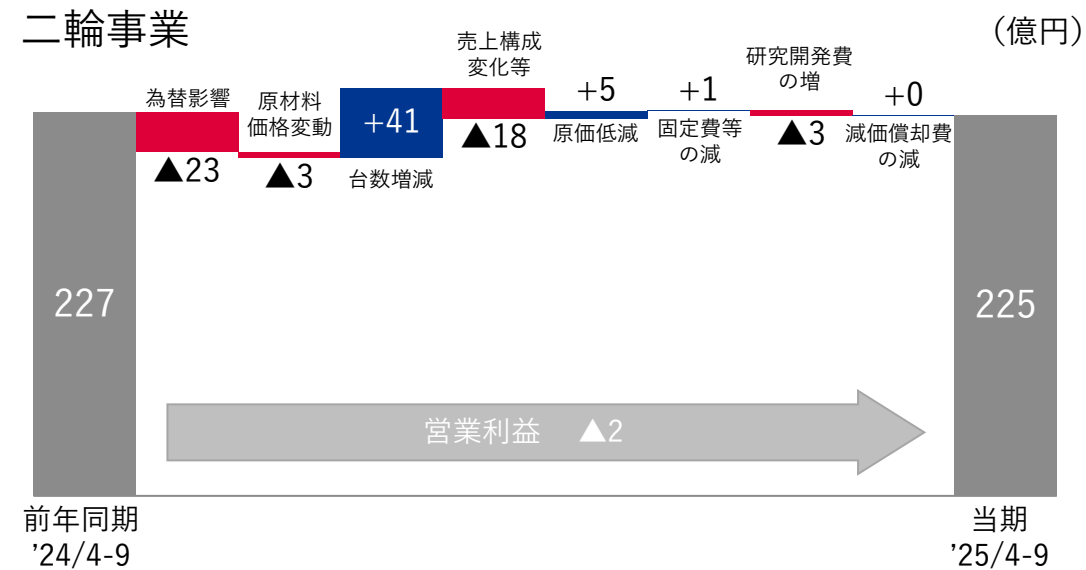
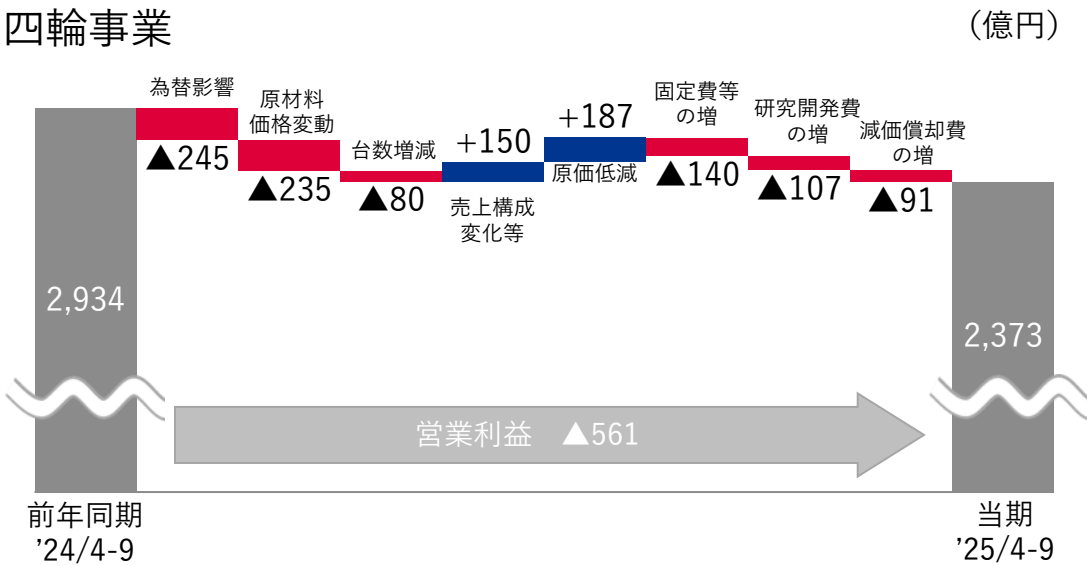
※3 固定費等の増 主な内訳
・ 労務費 ▲182億円
・ 営業政策費 +53億円
・ 品質関連費用 +98億円

当期
'25/4-9

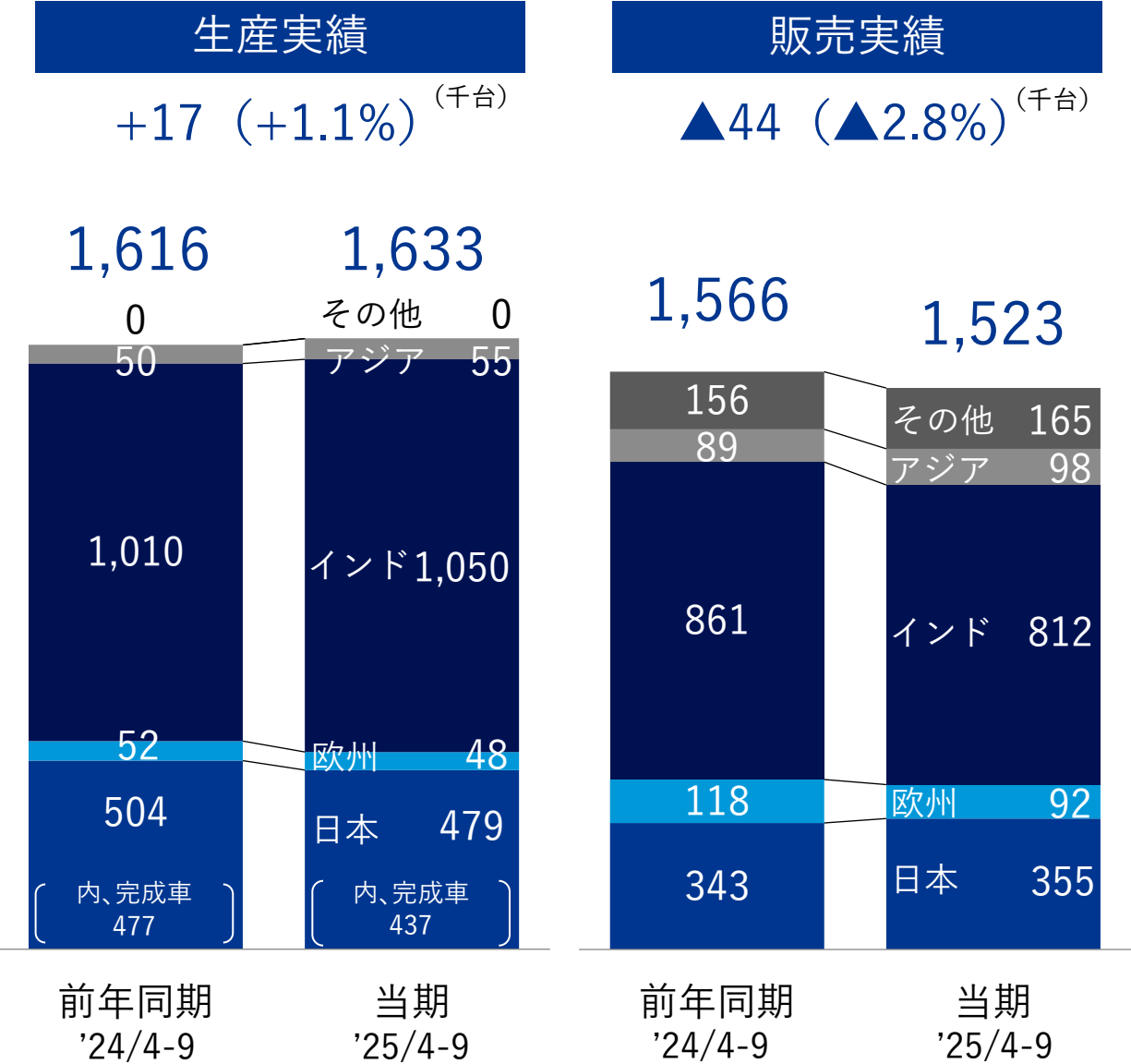
2026年3月期 第2四半期決算 | 事業別業績、営業利益増減要因

(億円)

	'25/4-9					'25/7-9				
	売上収益		営業利益			売上収益		営業利益		
		前年比		前年比	利益率		前年比		前年比	利益率
四輪	25,881	▲0%	2,373	▲19%	9.2%	13,302	+4%	1,178	▲25%	8.9%
二輪	2,098	+6%	225	▲1%	10.7%	1,051	+12%	98	▲8%	9.3%
マリン	600	+6%	148	▲13%	24.7%	281	+6%	57	▲37%	20.2%
その他	63	+14%	19	+1%	29.2%	31	+10%	11	+20%	35.3%
連結計	28,642	+0%	2,765	▲17%	9.7%	14,665	+5%	1,343	▲24%	9.2%



四輪台数実績 | グローバル



● 当期の世界販売

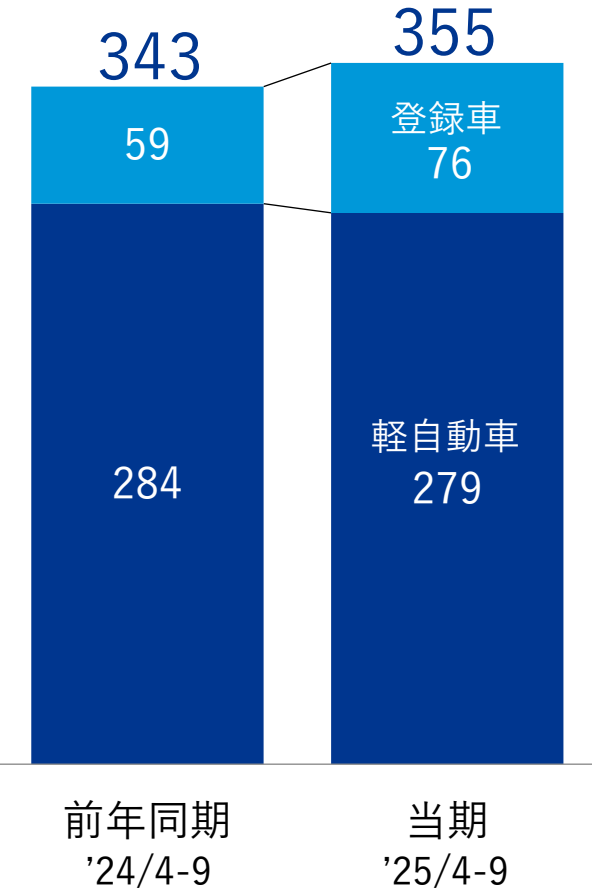
	台数	(千台)	
		前年同期比	
世界販売	1,523	▲44	▲2.8%
日本	355	+12	+3.5%
欧州	92	▲26	▲21.8%
インド	812	▲49	▲5.6%
アジア (除インド)	98	+10	+10.8%
パキスタン	43	+11	+32.9%
インドネシア	30	▲2	▲7.1%
フィリピン	11	+1	+7.5%
その他	165	+9	+5.7%
中南米	59	▲1	▲2.5%
アフリカ	63	+13	+25.4%
中近東	32	+1	+2.4%
大洋州	11	▲3	▲21.5%

四輪販売台数 | 日本

販売実績

(千台)

+12 (+3.5%)



● 当期の販売状況

- ・ 軽自動車のシェアは第1位を維持 (34.6%)
- ・ 登録車販売台数は76千台 (前年同期比+28.0%)

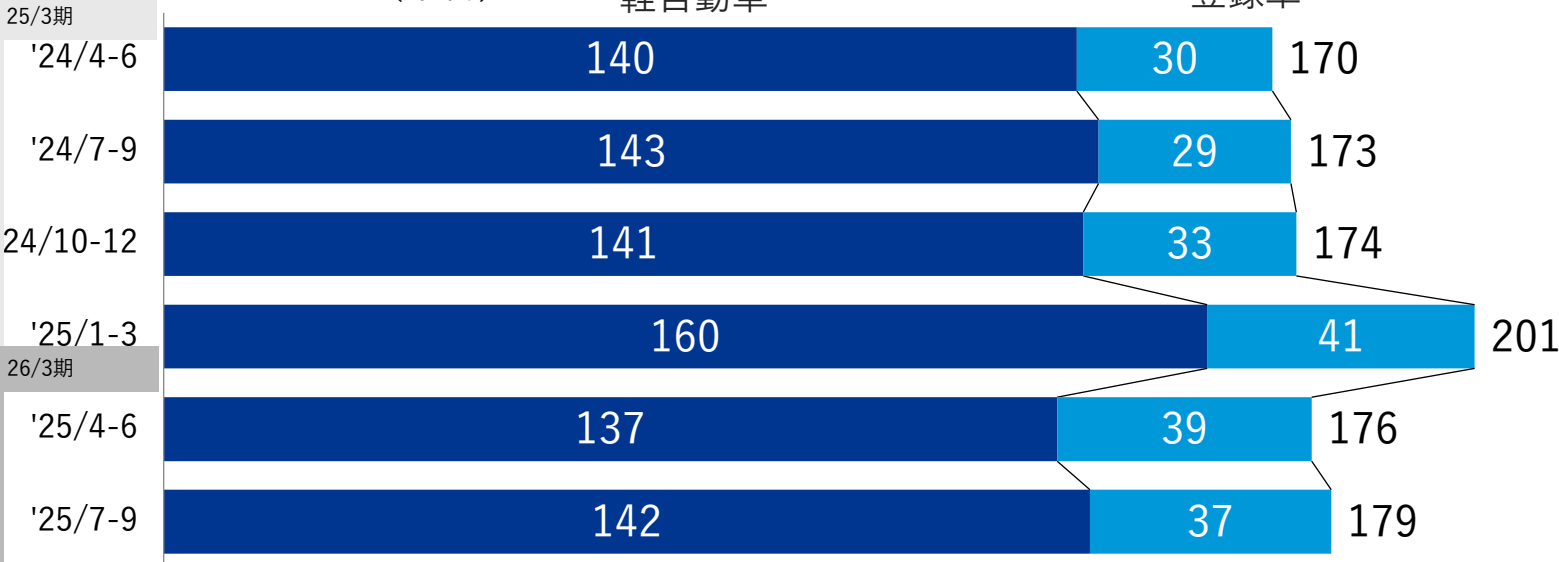


国内販売台数推移

(千台)

軽自動車

登録車



● 新型「e ビターラ」発表、新型「クロスビー」発売

- ・ 9月16日、スズキのバッテリーEV世界戦略車第一弾「eビターラ」を発表
- ・ 10月2日、人気モデルの新型「クロスビー」を発売

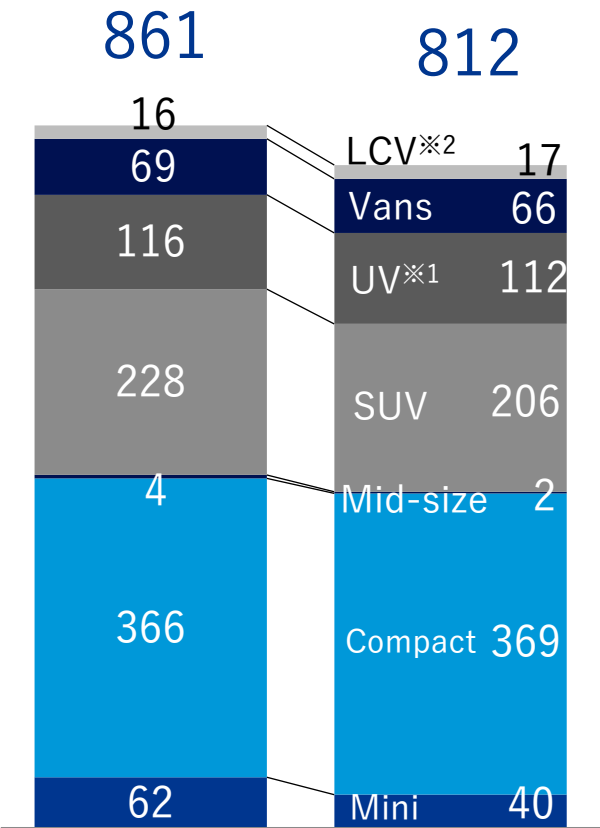


四輪販売台数 | インド

国内卸販売実績

(千台)

▲49 (▲5.6%)



前年同期
'24/4-9

当季
'25/4-9



注: 商用車(LCV)を含む卸販売実績、OEMは除く
※1 UV=Utility Vehicles (Ertiga等) ※2 LCV=Light Commercial Vehicles

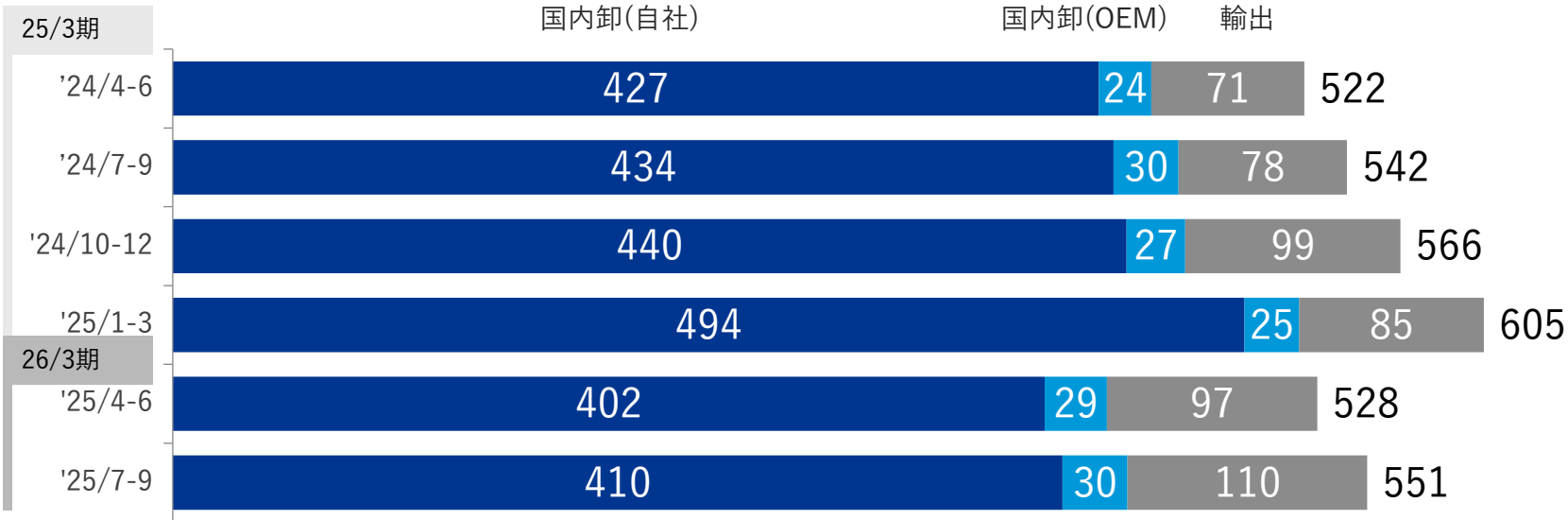
● 当期の出荷状況

- ・ 国内卸と輸出を合計した総出荷台数は1,079千台（前年同期比+1.4%）と増加
- ・ 国内卸販売は、GST改定発表後の買い控え等により812千台（前年同期比▲5.6%）と減少
- ・ インド国外市場は引き続き販売が伸長しており、上期の輸出台数は207千台（前年同期比+39.9%）と前年を大きく超えて伸長

● 新型SUV「ビクトリス」発売

- ・ GST改定と10月のお祭り商戦（ディワリ）によって回復が期待される
市場需要に応えるべく、新型SUV「ビクトリス」を投入

出荷台数の内訳 (千台)



四輪販売台数 | インド GSTの改定

● GSTの改定内容

- ・ 9月22日より施行
- ・ 特に減税幅の大きい小型車の改定は初めて四輪車を購入されるお客様の負担を軽減
- ・ インド自動車全体市場拡大への貢献が期待される

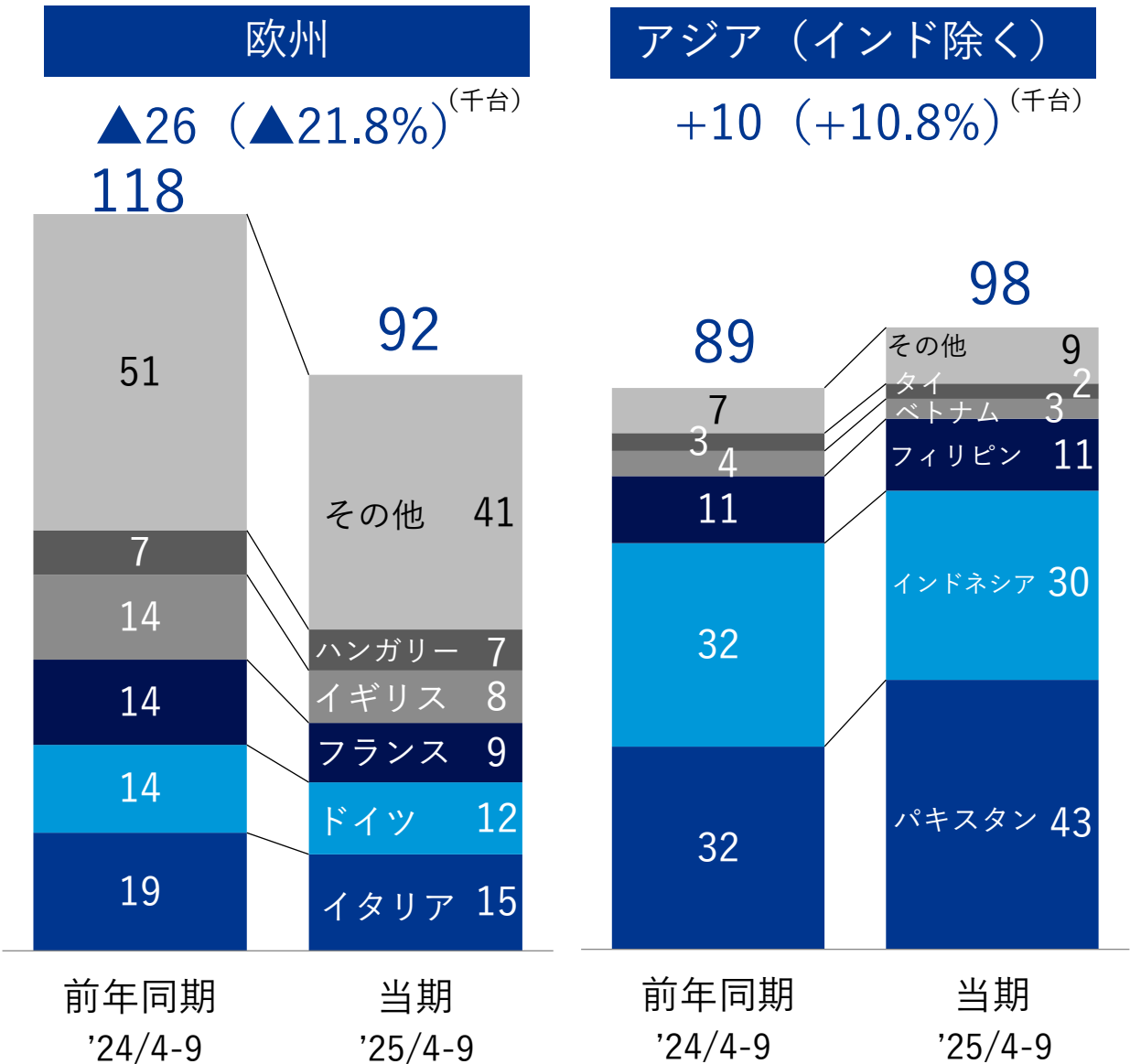
				旧税率			新税率	
	全長	エンジン	排気量	GST※1	CESS※2	適用税率	新GST	減税幅
小型車	4m以下	ガソリン	1,200cc以下	28%	1%	29%	18%	▲11%
		ディーゼル	1,500cc以下	28%	3%	31%		▲13%
上記以外			1,500cc以下	28%	17%	45%	40%	▲5%
			1,500cc超	28%	20%	48%		▲8%
SUV※3	4m超		1,500cc超	28%	22%	50%		▲10%
HEV				28%	15%	43%		▲3%
EV				5%	0%	5%	5%	±0%

※1 GST 物品・サービス税（Goods and Service Taxの略）

※2 CESS インド州政府補償税

※3 SUV 最低地上高170mm以上

四輪販売台数 | 欧州 / アジア（インド除く）



● 当期の販売状況

◆ 欧州

- ・「スイフト」の販売が引き続き堅調
- ・「イグニス」、「ジムニー」の販売終了により合計販売台数は減少

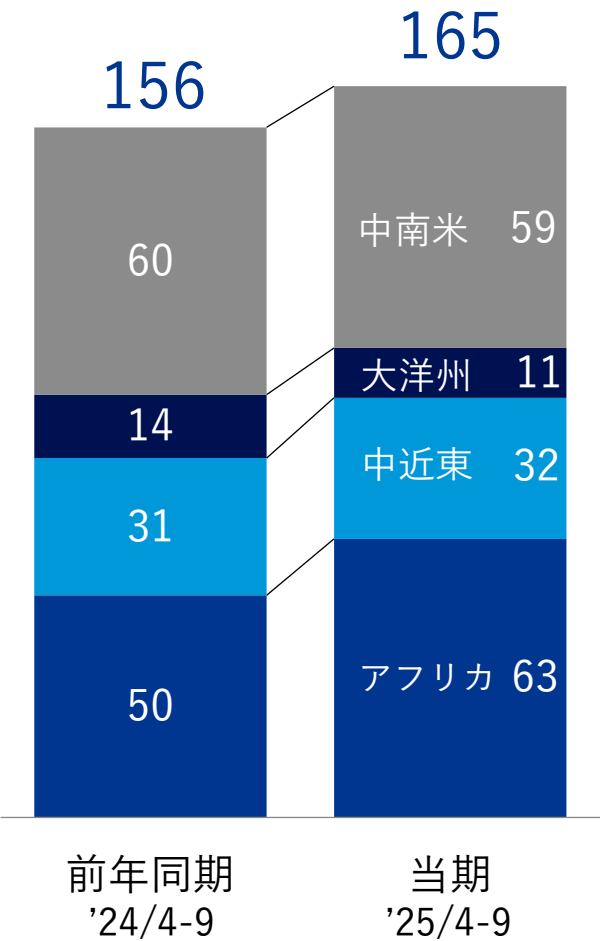
◆ パキスタン

- ・当期の販売台数は43千台（前年同期比+32.9%）
- ・9月初に一部地域での水害の影響が出たものの需要は堅調に推移し、前年を超える結果
- ・7月の増税以降も需要は堅調に推移

四輪販売台数 | アフリカ・中近東・大洋州・中南米

販売実績

+9 (+5.7%) (千台)



トピックス

- ・ 南アフリカを中心にアフリカ地域の販売が好調
- ・ 南アフリカの9月単月シェアは11.1%で2位を維持（9ヵ月連続）
「スイフト」、「フロンクス」、「エルティガ」等の主力モデルが販売を牽引

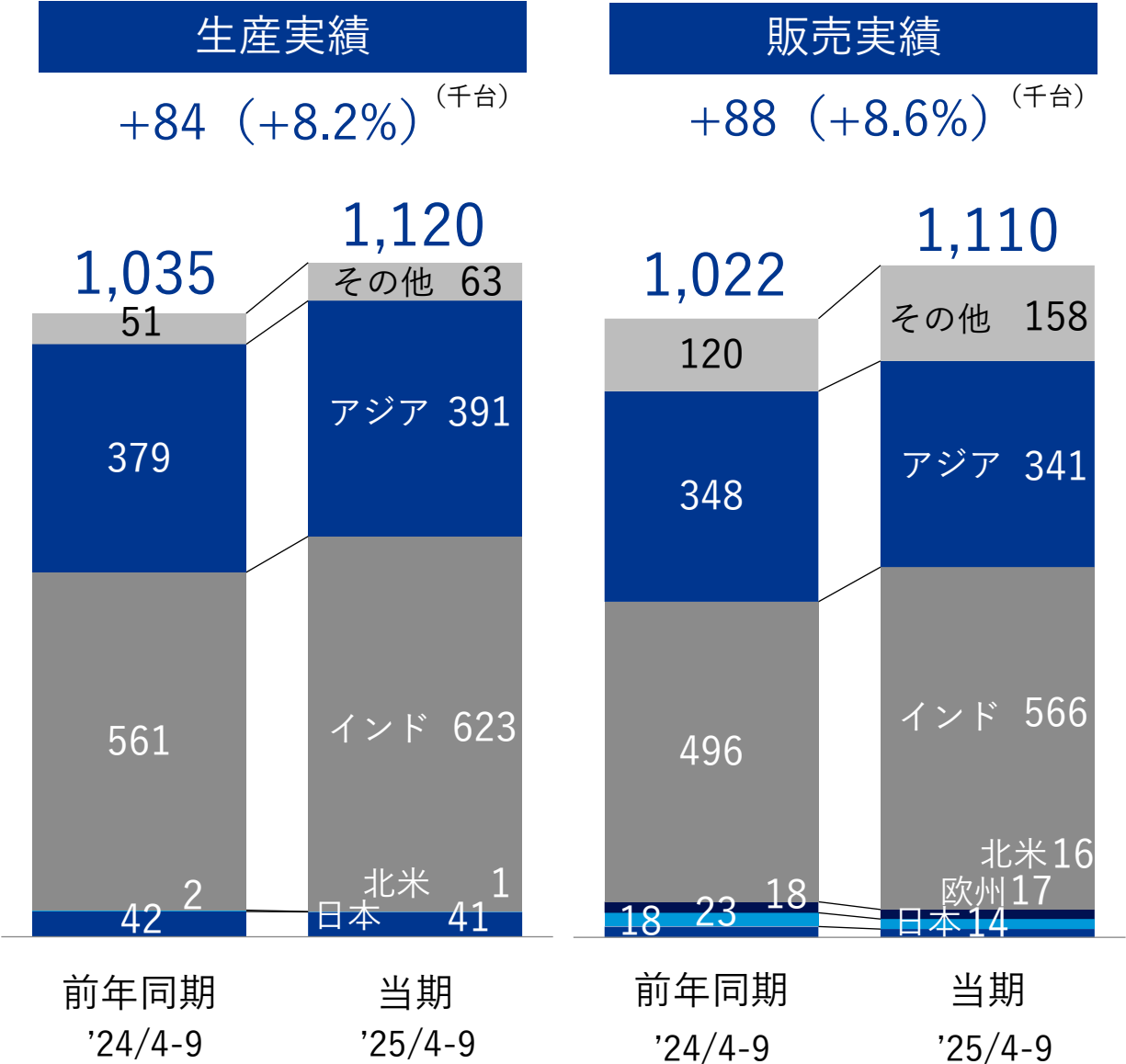
当期の販売実績

	台数	前年同期比	
アフリカ	63	+13	+25.4%
南アフリカ	36	+7	+25.8%
中近東	32	+1	+2.4%
サウジアラビア	19	+2	+9.7%
大洋州	11	▲3	▲21.5%
中南米	59	▲1	▲2.5%
メキシコ	18	▲3	▲15.1%
チリ	11	+1	+13.5%



第9回アフリカ開発会議にて
インド・アフリカ間の自動車商流での協業
に向けた覚書を締結

二輪台数実績 | グローバル



● コロンビアで累計生産200万台を達成

- 9月11日にスズキコロンビア社は二輪車累計生産200万台を達成
- 同社での1982年の生産開始以来43年での達成
- 同社の昨年度年間販売台数は過去最高の133,391台を記録
- 生産200万台目は、耐久性の高さと燃費の良さからコロンビア国内で人気の「GN125」
- 同社は国内に加え、エクアドル、ベネズエラ、ボリビア、ペルー、エルサルバドル、チリの6ヶ国に二輪車を輸出



通期業績予想 | 総括

(億円)		通期予想 ('25/4-'26/3)	前期実績 ('24/4-'25/3)	増 減		補足
					増減率	
連結 業績	売上収益	61,000	58,252	+ 2,748	+ 4.7%	5期連続増収
	営業利益 (利益率)	5,000 (8.2%)	6,429 (11.0%)	▲1,429	▲22.2%	4期ぶり減益
	税引前利益 (利益率)	5,800 (9.5%)	7,302 (12.5%)	▲1,502	▲20.6%	6期ぶり減益
	当期利益※ (利益率)	3,200 (5.2%)	4,161 (7.1%)	▲961	▲23.1%	6期ぶり減益
為替 レート	米ドル	140円	153円	▲13円	▲8.3%	
	ユーロ	160円	164円	▲4円	▲2.4%	
	インドルピー	1.68円	1.82円	▲0.14円	▲7.7%	
世界 販売	四輪車	3,324千台	3,240千台	+ 83千台	+ 2.6%	
	二輪車	2,078千台	2,064千台	+ 14千台	+ 0.7%	

※ 当期利益は親会社の所有者に帰属する当期利益

補足資料

2026年3月期 第2四半期決算 | 売上収益の状況

(億円)	四輪			二輪			マリン			その他			合 計			増減内訳	
	当期	前期	増減	当期	前期	増減	当期	前期	増減	当期	前期	増減	当期	前期	増減	為替影響	台数増減
国内計	7,558	6,966	+ 592	82	91	▲9	17	17	+ 0	63	55	+ 8	7,721	7,129	+ 592		▲198
自 社	7,032	6,398	+ 634	82	91	▲9	17	17	+ 0	63	55	+ 8	7,194	6,561	+ 634		
O E M	526	568	▲42										526	568	▲42		
海外計	18,323	18,979	▲656	2,016	1,893	+ 124	582	549	+ 33				20,922	21,421	▲500	▲1,204	▲371
欧 州	2,665	3,063	▲397	223	241	▲18	106	94	+ 13				2,995	3,397	▲402	+ 32	▲591
北 米	2	2	▲0	210	203	+ 8	300	288	+ 12				511	492	+ 19	▲24	+ 41
アジア	12,461	12,802	▲341	1,103	1,062	+ 41	60	65	▲6				13,624	13,930	▲306	▲1,044	▲324
インド	10,790	11,261	▲471	750	714	+ 37	5	6	▲1				11,545	11,981	▲435	▲940	▲463
〃 以外	1,671	1,542	+ 130	353	348	+ 4	55	59	▲4				2,079	1,949	+ 130	▲104	+ 138
その他	3,195	3,112	+ 83	480	387	+ 93	117	103	+ 14				3,791	3,601	+ 190	▲168	+ 504
総合計	25,881	25,945	▲64	2,098	1,983	+ 115	600	566	+ 33	63	55	+ 8	28,642	28,550	+ 92	▲1,204	▲569
内、為替換算影響			▲1,072				▲113			▲19						▲1,204	

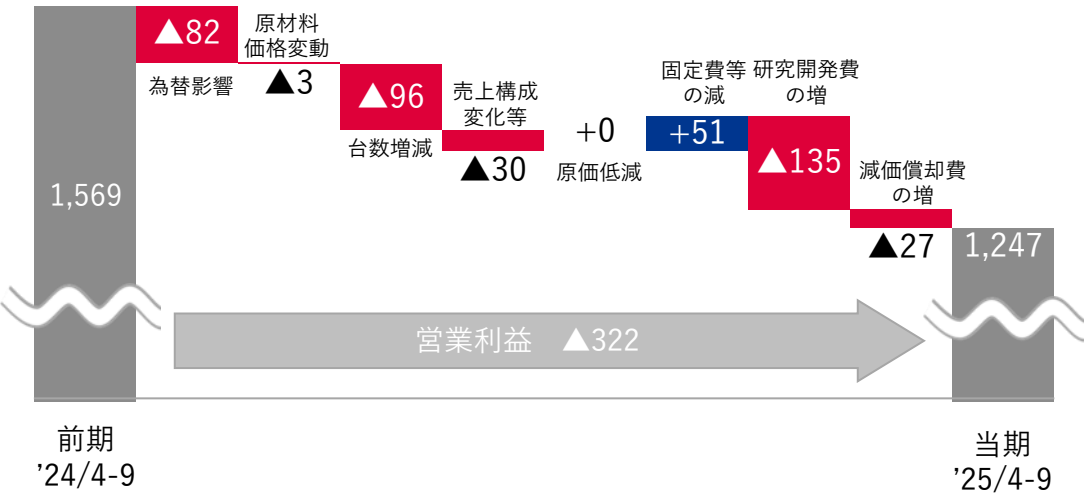
注. 当期…2025年4月～9月期、前期…2024年4月～9月期、北米…米国・カナダ、北米四輪車…部品用品等

2026年3月期 第2四半期決算 | 所在地別業績、営業利益増減要因

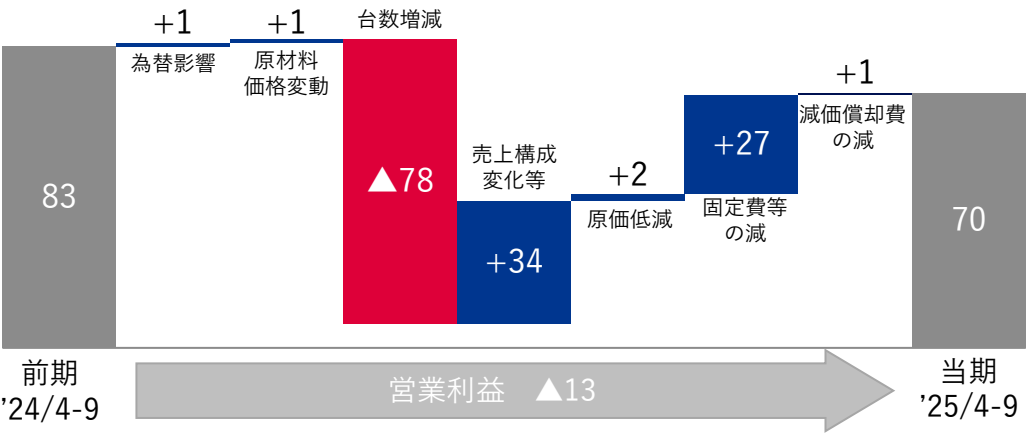
所在地セグメント別業績 (億円)

	'25/4-9					'25/7-9				
	売上収益		営業利益			売上収益		営業利益		
		前年比		前年比	利益率		前年比		前年比	利益率
日 本	15,145	+6%	1,247	▲21%	8.2%	7,981	+12%	603	▲16%	7.6%
欧 州	3,354	▲20%	70	▲15%	2.1%	1,787	▲8%	44	+65%	2.5%
アジア	16,369	+4%	1,364	▲11%	8.3%	8,535	+8%	741	▲7%	8.7%
その他	2,242	▲1%	101	+67%	4.5%	1,150	+4%	54	+71%	4.7%
連結計	28,642	+0%	2,765	▲17%	9.7%	14,665	+5%	1,343	▲24%	9.2%

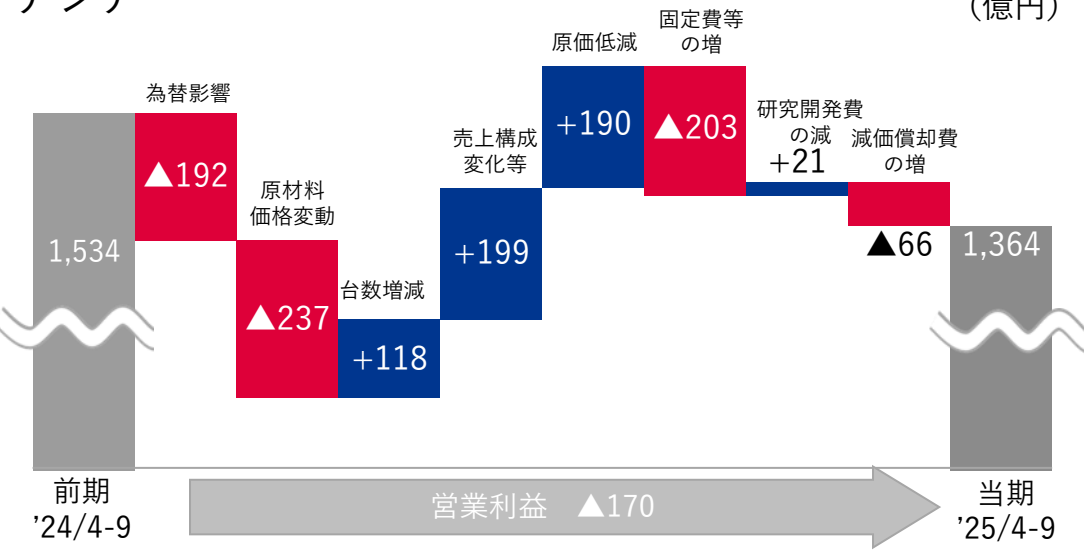
日本 (億円)



欧州 (億円)



アジア (億円)



2026年3月期 第2四半期決算 | マルチ・スズキ・インディア社の業績

		ルピー建（億ルピー） ※1			円換算額（億円）		
		当上期	前年同期	増減	当上期	前年同期	増減
連結業績	売上収益※2	7,676	6,946	+ 730	13,050	12,781	+ 269
	営業利益※3 （利益率）	645 (8.4%)	746 (10.7%)	▲101	1,096 (8.4%)	1,373 (10.7%)	▲276
	税引前利益 （利益率）	928 (12.1%)	998 (14.4%)	▲69	1,578 (12.1%)	1,836 (14.4%)	▲258
	税引後利益 （利益率）	714 (9.3%)	686 (9.9%)	+ 28	1,214 (9.3%)	1,263 (9.9%)	▲49
	為替レート	1.70円	1.84円	▲0.14円			
卸販売	国内販売※4	871千台	915千台	▲44千台			
	輸出※4	207千台	148千台	+ 59千台			
	合計	1,079千台	1,063千台	+ 15千台			

注. マルチ・スズキ・インディア社は I n d A S （インド版 I F R S）に基づき会計処理をしており、本数値はあくまでも参考値

※1 ルピー建は、10月31日付でマルチ・スズキ・インディア社が

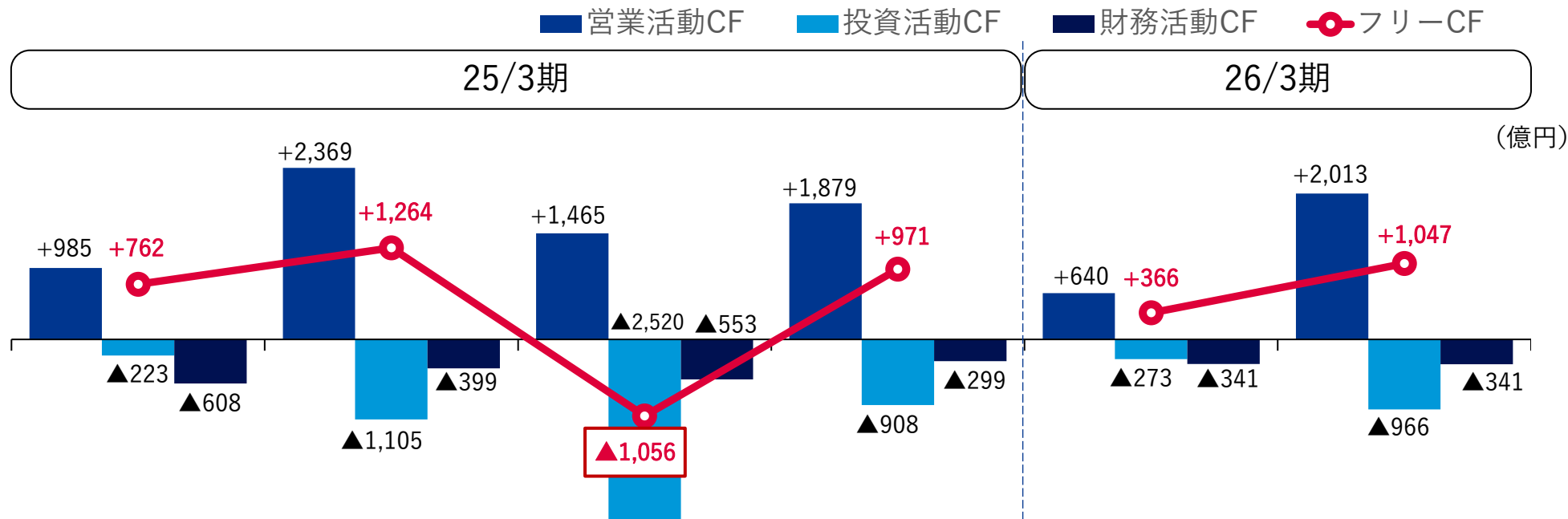
発表した連結業績値

※2 売上収益 = Sale of products

※3 営業利益は次式により算出 営業利益 = Sales of products
+ Other operating revenues - Total Expenses + Finance costs

※4 国内販売および輸出は O E Mを含む

2026年3月期 第2四半期決算 | 連結キャッシュフロー四半期推移



	25/3期				26/3期	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
フリーCF	+762	+1,264	▲1,056	+971	+366	+1,047
財務CF	▲608	▲399	▲553	▲299	▲341	▲341
(内、配当金支払額※ ¹)	(▲324)	(▲301)	(▲385)	(+2)	(▲406)	(▲301)
為替影響	+198	▲313	+190	▲130	+40	+101
キャッシュ増減	+352	+552	▲1,419	+542	+66	+808
キャッシュ残高	8,752	9,304	7,885	8,427	8,493	9,300
ネットキャッシュ	1,027	1,732	352	1,174	1,136	1,941
(月商比※ ²)	(0.2ヵ月)	(0.4ヵ月)	(0.1ヵ月)	(0.2ヵ月)	(0.2ヵ月)	(0.4ヵ月)

2026年3月期 第2四半期決算 | 設備投資等

	当期 ('25/4-9)	前期 ('24/4-9)	増 減
設備投資	1,700億円	1,682億円	+ 18億円
当社単独	515億円	425億円	+ 90億円
子会社	1,185億円	1,256億円	▲71億円
(内、インド)	(895億円)	(965億円)	(▲71億円)
減価償却費	1,038億円	946億円	+ 93億円
研究開発費	1,349億円	1,235億円	+ 114億円

※ インド：マルチ・スズキ社（グジャラートを含む）、SMIPL社、TDSG社、SRDI社、Sデジタル社、NBV社 6社の合計
※ リース取引および無形資産に係る設備投資、減価償却費は上記の実績値に含まない
※ 研究開発費は、報告期間中に発生した研究開発活動に係る支出額を記載

	当第2四半期末 ('25/9末)	前年同期末		前期末	
		('24/9末)	増 減	('25/3末)	増 減
有利子負債残高	7,360億円	7,571億円	▲212億円	7,253億円	+107億円
連結子会社数	124社	121社	+3社	122社	+2社
持分法適用関連会社数	36社	34社	+2社	35社	+1社
従業員数	76,819人	74,373人	+2,446人	74,077人	+2,742人

※ リース負債は上記の実績に含まない

2026年3月期 第2四半期決算 | 為替レートと為替影響額

	当期 ('25/4-9)	前年同期 ('24/4-9)	前年同期比 増減		営業利益 為替影響	
					感応度※2	影響額
インドルピー	1.70円	1.84円	▲0.14円	▲7.6%	+ 24億円	▲184億円
メキシコペソ	7.66円	8.49円	▲0.83円	▲9.8%	+ 4億円	▲39億円
米ドル	146円	153円	▲7円	▲4.4%	+ 7億円	▲32億円
パキスタンルピー	0.52円	0.55円	▲0.03円	▲5.5%	+ 3億円	▲19億円
南アフリカランド	8.13円	8.35円	▲0.22円	▲2.6%	+ 5億円	▲12億円
オーストラリアドル	95円	101円	▲7円	▲6.8%	+ 1億円	▲7億円
ポンド	196円	196円	+ 0円	+0.2%	+ 3億円	+ 1億円
ユーロ	168円	166円	+ 2円	+1.2%	+ 13億円	+ 16億円
その他※1	—	—	—	—	+ 3億円	▲5億円
営業利益為替影響額 合計					+ 64億円	▲281億円

※1 その他…影響額▲5億円のうち、コロンビアペソ▲4億円、ベトナムドン▲4億円 ほか
※2 感応度…各通貨のレートが前年同期のレートから 1% 円安方向に動いた際の営業利益影響額



2026年3月期 第2四半期決算説明会



SV-7EX



将来予想に関する注意事項

- このプレゼンテーション資料に記載した将来予想は、現時点で入手可能な情報及び仮定に基づき当社が判断したもので、リスクや不確実性を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。
- 実際には、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おきください。
- 実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済情勢及び需要の動向、為替相場の変動などが含まれます。